

10-K-95 キャップスリーブベスト

デザイン/西山忍



- 材 料/メイクメイク ココット(25g玉巻)
ベージュグレイ(409)・・・275g=11玉
- 用 具/7/0号かぎ針
- 付属品/別珍リボン(濃茶・幅7mm)50cm×2本
- ゲージ/模様編みA 10cm平方 22.5目(5.5模様)・7段
模様編みB 10cm平方 18.5目・10段
- サイズ/胸囲91.5cm、背肩幅31cm、着丈55cm、袖丈11.5cm
- 編み方要点

①前後身頃を編みます

共鎖の作り目で編み始め、模様編みAで編み図を参照して編みます。

②袖を編みます

共鎖の作り目で編み始め、模様編みBで編み図を参照して編みます。

③前立て・衿・裾・袖口を編みます

肩は引き抜き編みと鎖編みではぎ、脇は引き抜き編みと鎖編みでとじ合せます。

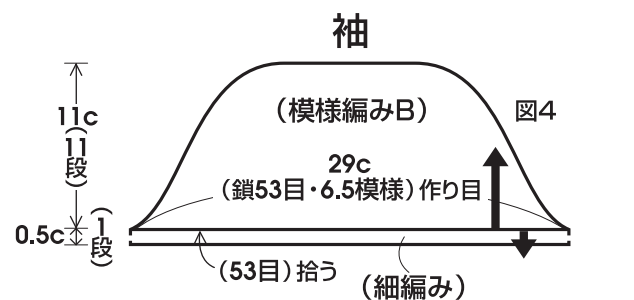
前立て・裾はふち編み、衿は細編みを編みますが、左前立てから編み始めて、左前立て→裾→右前立て→右前衿→後衿→左前衿の順に細編み1段編みます。続けて左前立て→裾→右前立てにふち編みの2段めを編みます。

袖は身頃の袖付け止まりまで、いせこみながら細編みで前後身頃にとじつけ、袖口・袖ぐりを続けて細編みで編みます。

④仕上げをします

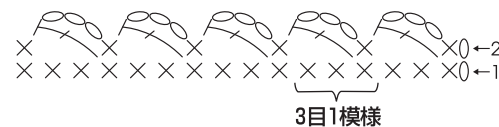
リボンを指定位置に通して、リボンに結びます。

②袖を編みます

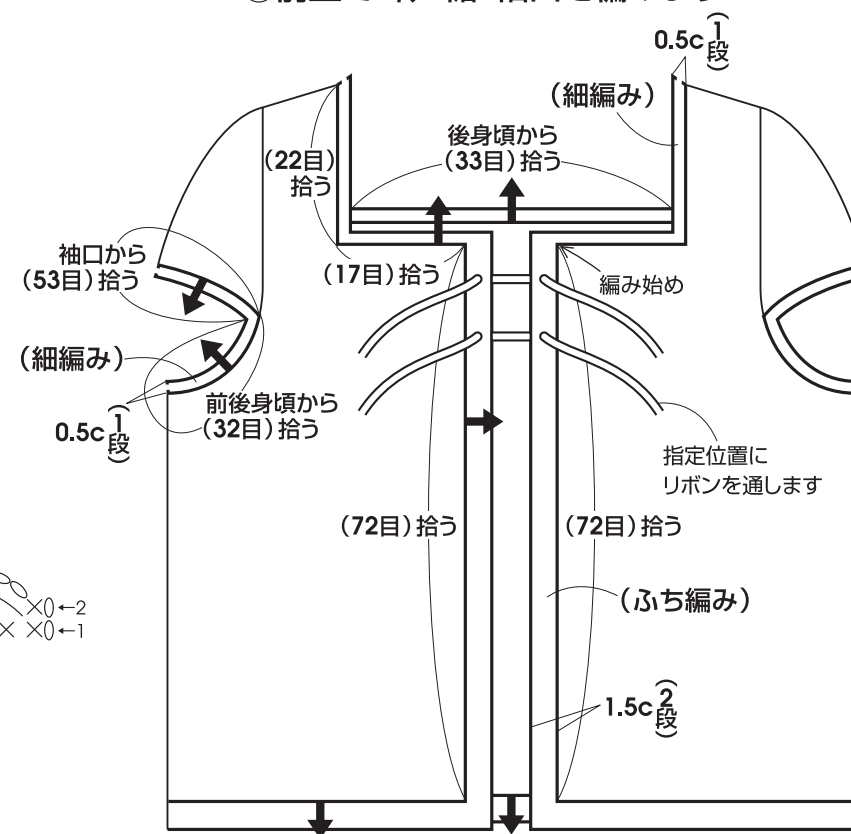


※袖口の細編みは袖付け下の細編みから続けて編みます

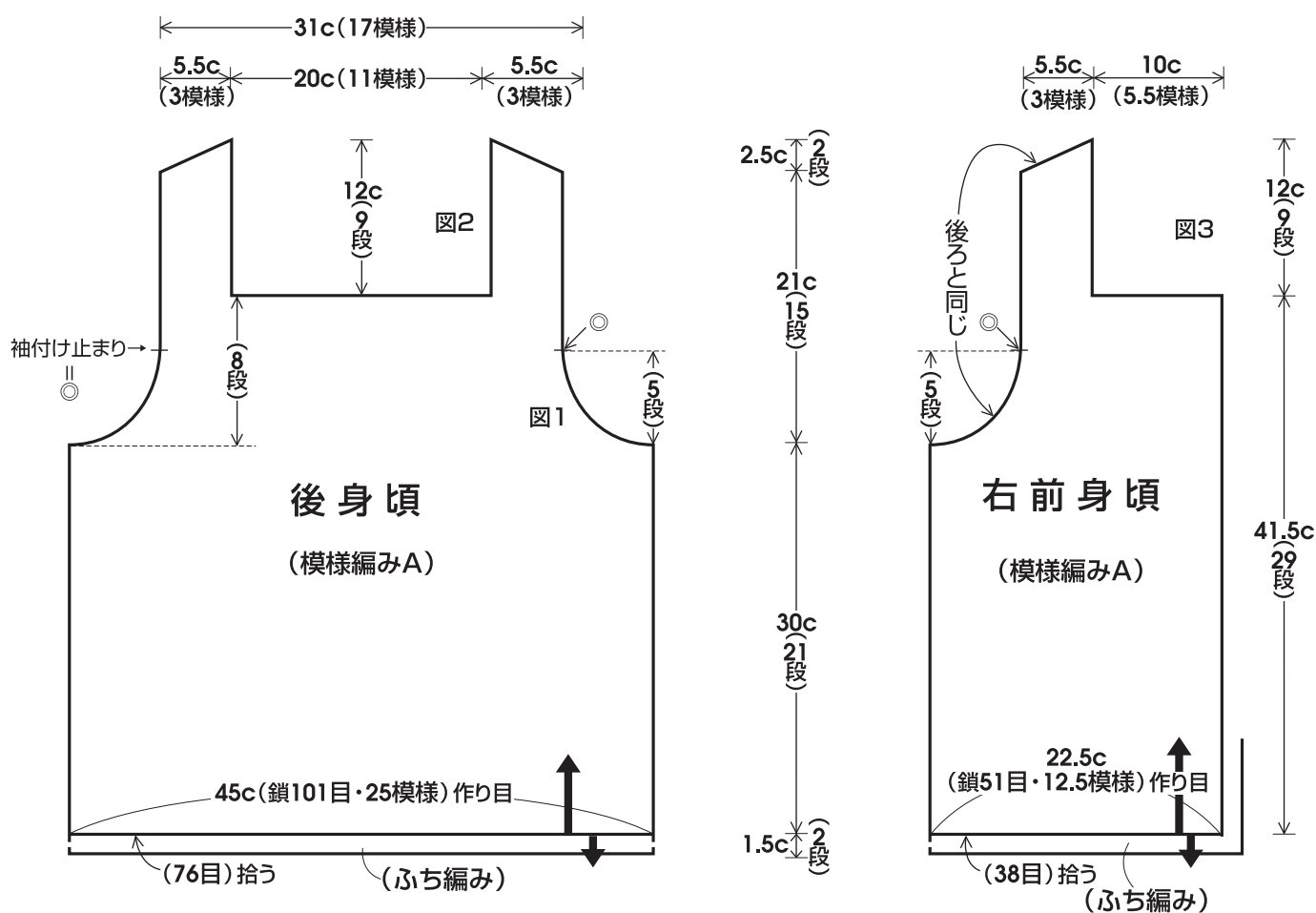
ふち編み



③前立て・衿・裾・袖口を編みます



①前後身頃を編みます



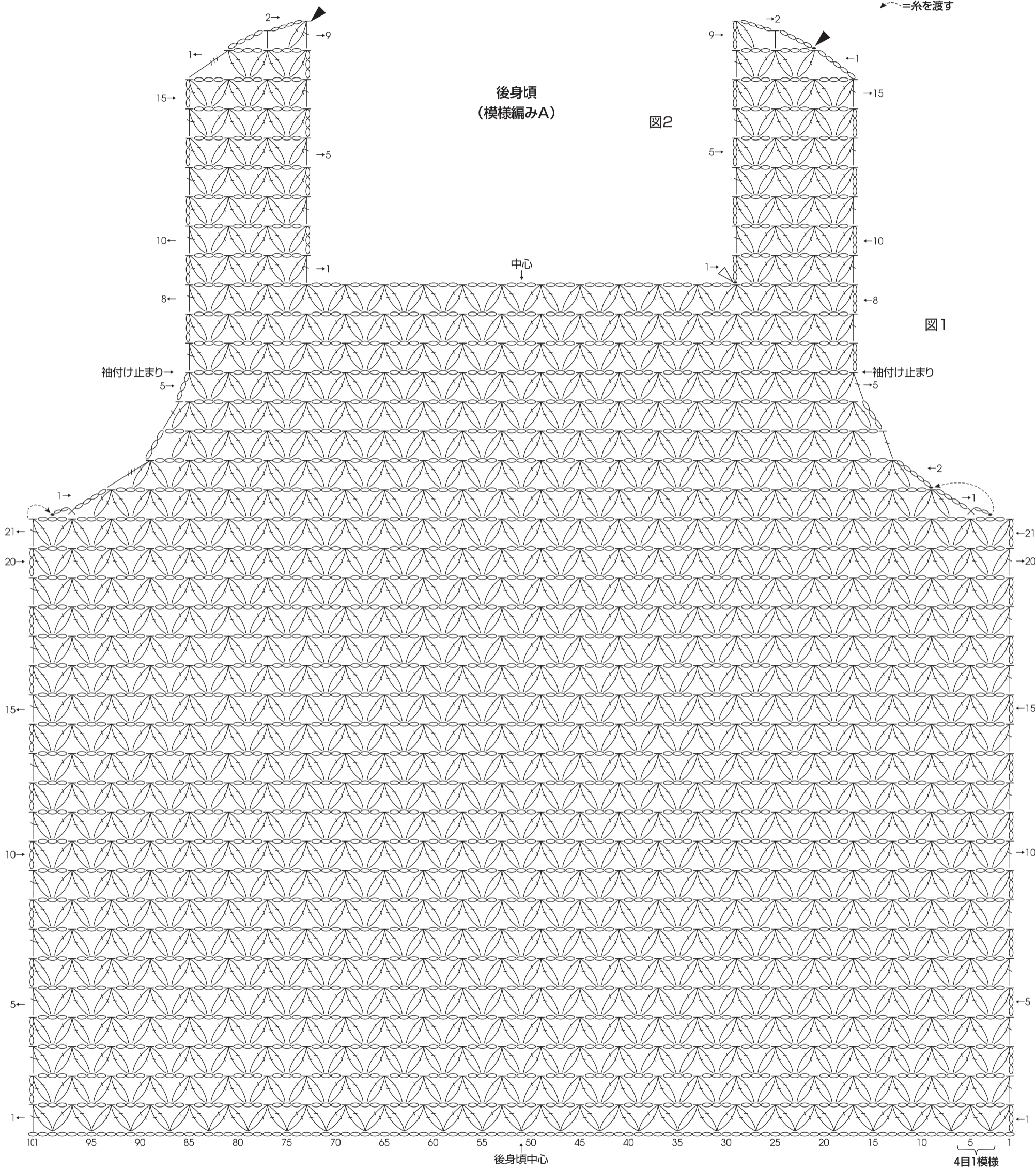
①前後身頃を編みます

- ◁=糸をつける
- ◄=糸を切る
- ↗=糸を渡す

後身頃
(模様編みA)

図2

図1



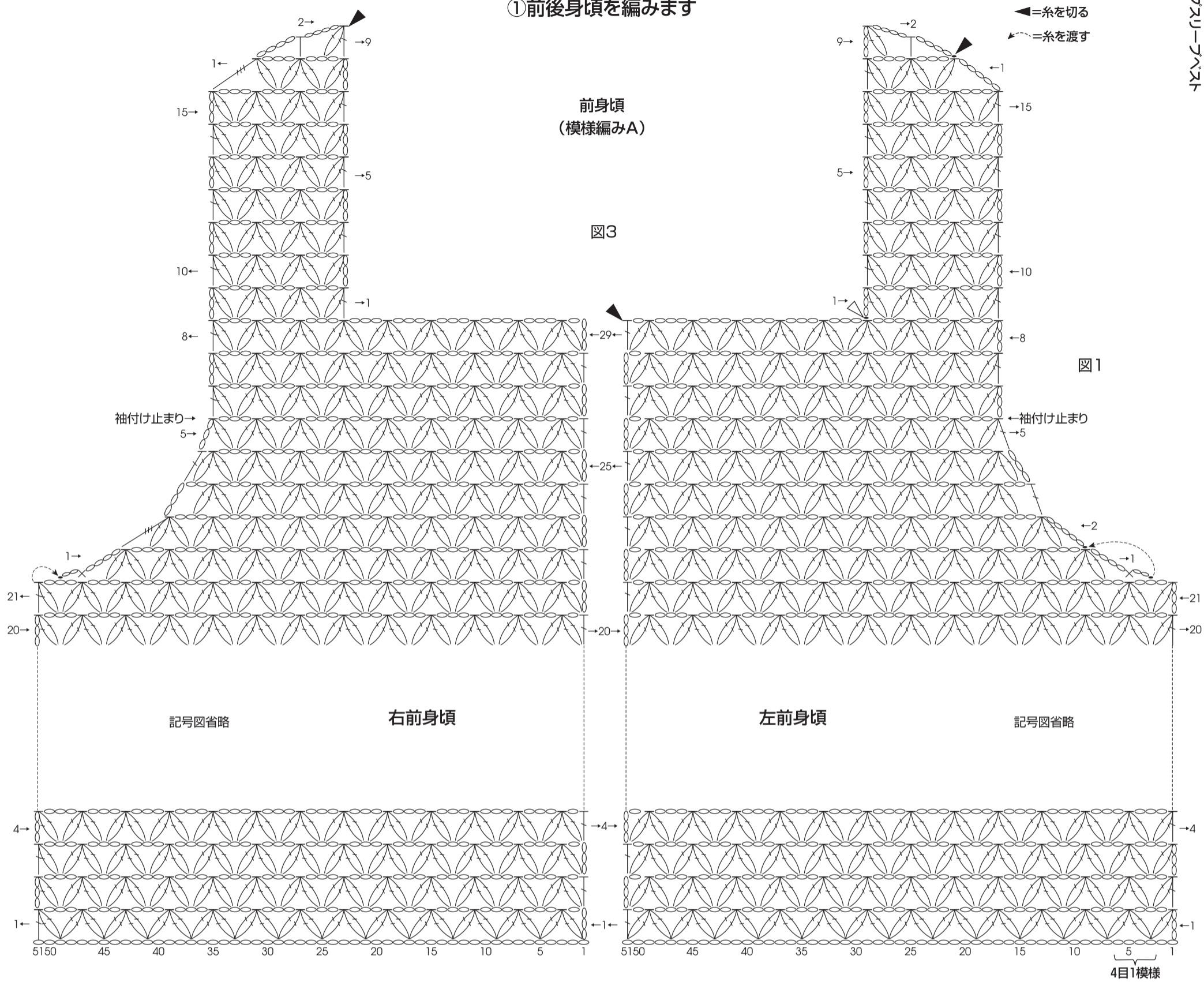
①前後身頃を編みます

◁=糸をつける
 ▲=糸を切る
 ↗=糸を渡す

前身頃
(模様編みA)

図3

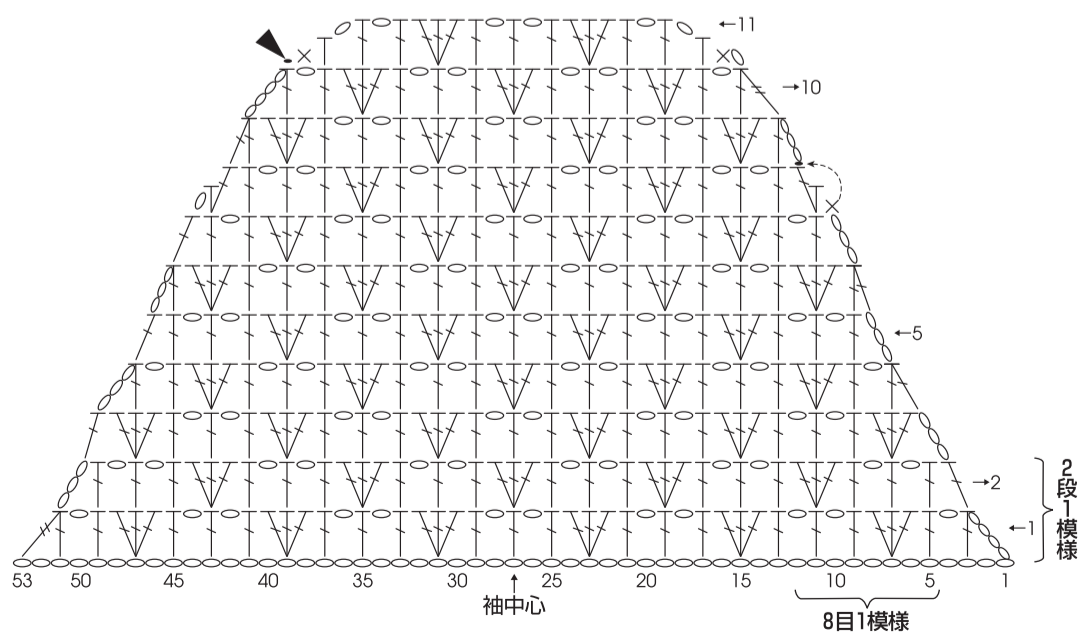
図1

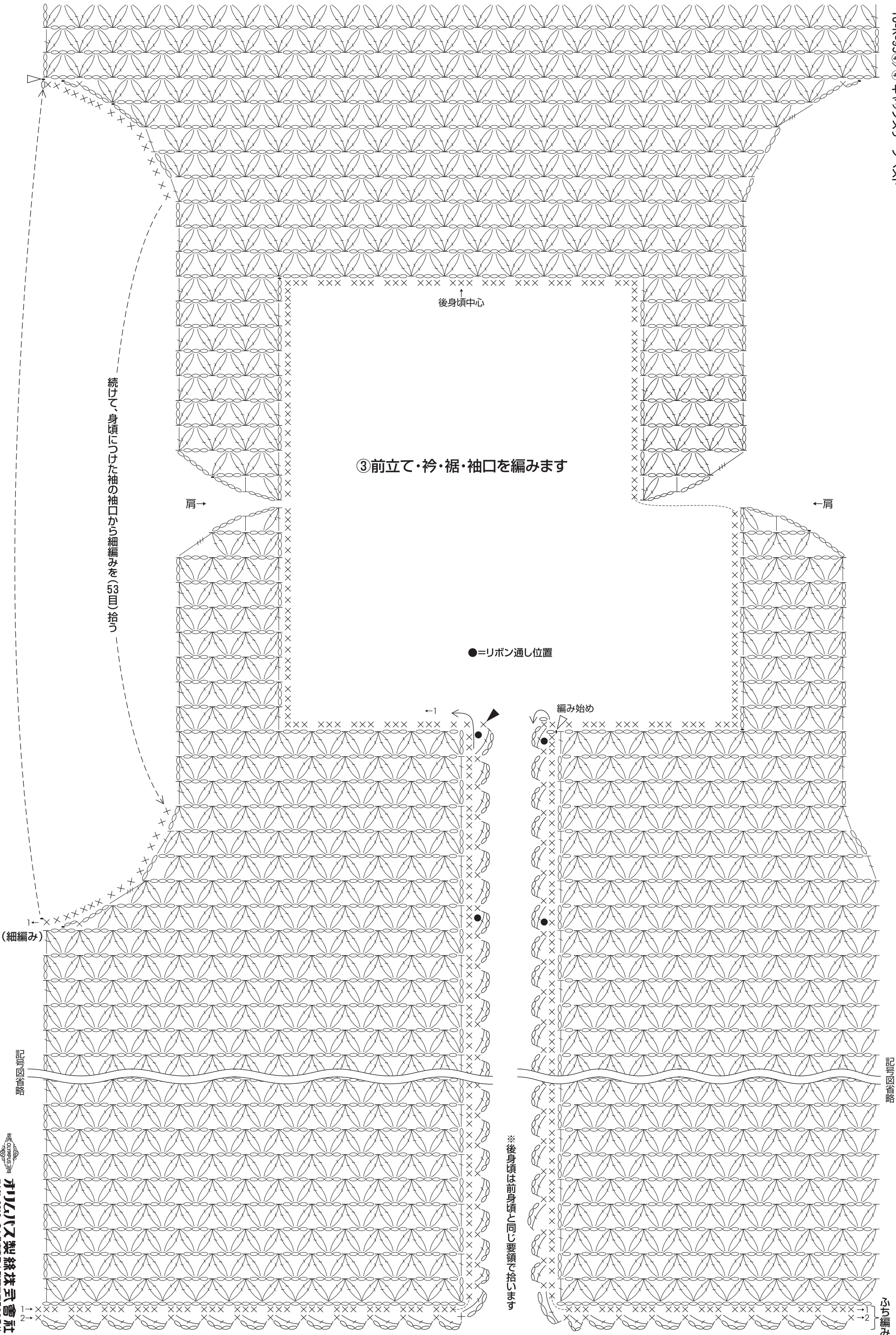


②袖を編みます

(模様編みB)

図4





③前立て・衿・裾・袖口を編みます

●=リボン通し位置

編み始め

※後身頃は前身頃と同じ編み方で行います

(後編み)

記号図参照

記号図参照

ひたし編み